



2026 年 8 月

提案箱のご意見に対する病院からのご連絡

皆さまからのご意見

5 月からマスクの着用を本人に任せるようになったようだが、近隣の大小の病院でもまだ義務付けている。マスクを付けない人がいるということは、患者も多い中、非常に不安になる。

大きな病院である倉中が率先して着用しないようにするのは、コロナもまだある状況で、信じられない。

当院の対応

厚生労働省は、2023 年 3 月 13 日以降のマスク着用について、個人の主体的な判断を基本とし、本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないようにすることを示しています。当院においても、社会情勢や感染状況を踏まえながら運用を継続してまいりましたが、本年 5 月より、この考え方に準拠した運用としております。岡山県内の多くの医療機関においても同様の方針が採られています。

一方で、院内におけるマスク着用・非着用については個人の判断を尊重しておりますが、決してマスク非着用を推奨しているものではありません。呼吸器症状のある方、感染症に対するリスクの高い方、またインフルエンザや新型コロナウイルス感染症等の流行期には、引き続きマスク着用をお願いしております。

今後も感染症の発生状況や社会情勢を踏まえながら、患者さんに安心して受診していただける環境づくりに努めてまいります。

このたびは貴重なご意見をありがとうございました。



公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構

倉敷中央病院

